

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	公民館支館活動推進事業		所管課【2】	コミュニティ推進課
			評価者(担当者)	西川 慶一郎
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(2)社会教育の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)生涯学習の推進		
		<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 社会教育法、玉名市公民館条例 】			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 10 項 5 目 2 細目 7

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	生涯学習社会の確立のためには、各支館活動の充実が不可欠であることから、それぞれの支館が個性や創造性を生かした計画づくりを行うとともに、地域の担い手の育成を積極的に推進する必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、支館
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	支館長会議、研修会等の開催や委託料(運営費)での支館活動を支援し、支館長を中心にした支館活動の活発化を図るとともに、支館活動の目的に応じた文化・スポーツ事業等を通して、地域住民の連帯を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	地域力向上と住民主体の活動を推進するため、支館長会議や支館長研修会及び公民館研修会等に支館長及び公民館職員が参加し、支館長のリーダーとしての資質向上を図る。また、支館運営については、各支館に委託しており、地域性にあった各種スポーツ大会や文化事業などが自主的に実施できるように支援している。
	事務事業を構成する細事業【15】 ⇒ ① 玉名市公民館支館長育成事業 ② 玉名市公民館支館活動推進事業 ③ 岱明町公民館支館事業支援業務 ④ 横島町公民館支館事業支援業務 ⑤ 天水町公民館支館事業支援業務

《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	7,992	8,164	8,545	8,390	
	【16】 小計	7,992	8,164	8,545	8,390	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	611	603	653		
	職人件費の費	職員人工数	1.61	1.13	1.35	1.35	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小計		8,733	6,510	7,777	7,777		
合計		16,725	14,674	16,322	16,167		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 玉名市公民館支館長育成事業	支館長会議・研修会を開催する。	研修会実施回数	回	4	3	3	3
② 玉名市公民館支館活動推進事業	公民館支館運営のために委託料を支出し、活動支援を行う。	委託料交付団体数	団体	21	21	21	21
③ 岱明町公民館支館事業支援業務	支館活動を通じたまちづくりの支援を行う。	支援支館数	支館	4	4	4	4
④ 横島町公民館支館事業支援業務	支館活動を通じたまちづくりの支援を行う。	支援支館数	支館	1	1	1	1
⑤ 天水町公民館支館事業支援業務	支館活動を通じたまちづくりの支援を行う。	支援支館数	支館	3	3	3	3

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 支館事業実施回数	支館が主催した事業の回数	回	65 68	70 72	72 86	79
2 支館事業参加人数	支館が主催した事業の参加人数	人	13,500 14,484	13,500 13,337	13,500 16,276	14,100

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市は支館に対し、地域コミュニティにおける地域づくり、人づくり事業として委託しており、自主性を重んじている。事業を止めた場合は、地域コミュニティの醸成や担い手支援に支障をきたす恐れがある。
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	更なる協議をしながら、現状把握に努め、まちづくり、文化面での事業拡大を促すとともに、地域づくりの観点から将来的な支館委託料算定基準を検討の必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	公民館は、地域の人々の学びを通じた人づくりの場であり、また、地域コミュニティの構築や担い手づくりに大きな役割を果たさなければならないと考えている。引き続き、行政側からの支援や情報提供、学習会や研修会等を継続して行っていくことが必要である。	評価責任者 松下 匡
------------------	---	---------------